

コンピュータ・リテラシー オリエンテーション

麗澤大学
2006年度



オリエンテーション内容

- コンピュータシステムの利用について
 - 利用できるコンピュータとネットワーク設備
 - 教室と設備利用上の注意
 - 利用者資格の管理と注意点
 - ・ ユーザーIDとパスワードについて
 - ・ パスワード管理の注意点

2

利用できる施設



1号棟3F(パソコン教室)

- 利用時間
 - 9:00~18:00(月~金)
 - 「授業のないとき」は自習用に利用可能
- 教室
 - 1301(★) Windows XP(74台)
 - 1302(★) Windows XP(34台)
 - 1303(★) Windows XP(60台)
 - 1307(★) Windows XP(34台)
 - 1308(★) Windows XP(74台)

6

充実したコンピュータ&ネットワーク設備

- 充実したコンピュータ施設
 - 2006年4月より新システム稼働
 - 学生用PCは約460台
 - ルールを守って有効活用しよう



3

利用できるサービス

- Windows/Linuxパソコンの利用
 - 「ネットワークドライブ」という自分のデータを保存するエリアも使えます(保存できる量は制限あり)
- 電子メール
 - 5月中旬頃授業で操作方法を説明します
 - **高校などで利用方法などを熟知しており、利用に問題がない学生を除き、授業で説明があるまでは利用しないこと。**

4

図書館

- 利用時間
 - 9:00~21:00(月~金)
 - 9:00~16:30(土・長期休暇中など)
- 教室
 - 4Fラウンジ Windows XP(33台)
 - 3F教室 Windows XP(59台)
 - 4F教室 Windows XP(50台)
 - CALL教室 Windows XP(55台)
(言語学習専用教室 主に外国語学部で利用)
- 利用するときの注意
 - 利用できる日は、図書館開館状況に準拠
 - ただし、メンテナンスなど利用できない場合あり。

7

情報システムセンター

- 情報システムの管理・運営をおこなっている
- 利用者資格の管理 など

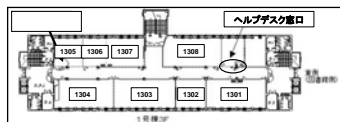


サーバ・ネットワーク・PC

マシンルーム

8

ヘルプデスク



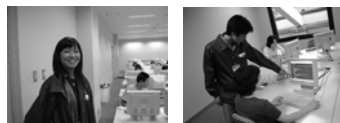
1号棟3F

- 質問は「ヘルプデスク」へ
- 利用時間: 9:30~18:00(月~金)
- 学生からの電話での問い合わせは受け付けません
- 授業課題等については教えてもらえません → 直接教員へ

9

TA

- ティーチング・アシスタント
- 授業の補助、自習室の管理、君たちのアドバイザー
- 利用にあたってはTAの指示に従うこと
- 自習室(図書館)に常駐



10

利用上の注意(続き)

- 共同で使うもの ⇒ 大切に使う
 - 個人のパソコンとは違う
 - 勝手にソフトを組み込まない
- 水気はダメ!
 - ぬれた傘は教室内にある傘立てに
 - 自分の席まで持ち込まないこと
- 携帯電話の電源は切る
 - 授業中だと「立たされる」

13

利用上の注意(続き)

- 教職員・TA(ティーチング・アシスタント)の指示に従うこと。
- **授業中の教室には、例え空席があっても勝手に入り込まないこと。**

- 自習に使えるのは授業中でない教室のみ
- 教室入り口のプレートをよく確認すること

授業中

自習に使える教室は、掲示を参照する

14

学生全員に利用資格を発行

- 教育・研究目的に、コンピュータとネットワークの利用者を**学生全員**に発行
- 利用規則等に従う限り、**無料**で存分に利用可能 → 「**利用誓約書**」の提出が必要
- 利用規則等に従わない場合は、利用資格の**停止・取消**(さらには**停学**など)の処分も

利用資格の貸し借りは厳禁



11

コンピュータ教室利用上の注意

飲食厳禁・持込も厳禁

- すべての飲食が禁止
- ガム・キャンディ・ペットボトルなども禁止
- 利用資格の停止措置の対象になります



情報システムセンター

12

利用者資格を証明するもの

- 利用者資格(アカウント)
 - **User-ID(ユーザー名)**で利用者を特定
 - ログオン名、ログイン名ともいうこともある
 - 単に「ID」ということもある
 - **パスワード**で本人かどうかを確認
- 麗澤大学では、利用者資格は情報システムセンターが発行する

15

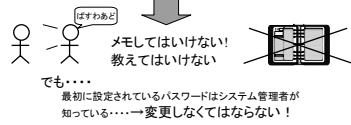
利用者資格 配布手続き

- 利用者資格
 - 次の授業で、学生証で本人かどうか確認後「**利用誓約書**」と引き換えに手渡し
 - 利用規則、ガイドラインをよく読んで、利用誓約書を記入しておくこと
- コンピュータの利用は来週から
 - 大学のコンピュータは今週利用できません
 - 次回、「**利用誓約書**」を忘れると、利用者資格が配布されない → とても困る!

16

次回までの準備

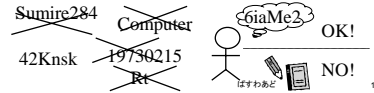
- パスワード: 本人を確認する唯一の手段
 - 人に知られてはいけない!
 - 忘れてはいけない!!



17

パスワードを考える

- 6文字以上・8文字以内の英数字・記号
 - 大文字を混在させる
 - 2文字以上の数字を混ぜる
- 1文字以上のアルファベット小文字
- ユーザIDが含まれるものはNG
- 誕生日、住所、電話番号、自分の名前など容易に想像できるものはダメ
- 辞書にのっているような単語を使わない
- 紙にメモしなくてもすむようなもの



18

次回の内容

- 利用者資格の配布
 - 「利用誓約書(ボールペンで署名)」
利用規則・ガイドラインを熟読すること!
 - 「学生証」をもってくること
- パスワード変更
 - ルールにそったパスワードを考えてくること

19